



PLUS ULTRA

# 富キャン Express Vol.21



~ The emblem of HAKUOH UNIVERSITY ~ 白鷗大学足利高校富田校舎広報

The checker means five continents, the stripe means three oceans, and they express the posture that we'll have a good look at the world widely.



## 白鷗大学足利高等学校創立100周年を迎えて 校長 岡部 宣男

入学が始まりました。

これ以降、本校の更なる発展の始まりとなりました。中学生人口が年々増加していく追い風の中で、普通科、商業科、家政科に加え、高度経済成長を支えた工業系の工業化学科、自動車科、建築科が次々と設置され、総合高校となりました。さらに、昭和五六年には音楽科を設置し、五九年には富田校舎を開設し、進学科と英語科がスタートしました。

本校の歴史は、大正四年(一九一五年)創立の足利裁縫女学校に始まります。上岡長四郎は、足利に学校が足りないことを痛感し、女子に実用の技法を授け、道徳心と自立心を養うことを教育目標に掲げて学校を創立し、初代校長となりました。二年目の生徒数は十七名でしたが、熱の入った指導で「社会に役立つ人間」の育成を目指す教育が行われました。

昭和四九年に設置した白鷗女子短期大学が、六年の白鷗大学の開学に繋がりました。白鷗大学の第一回の卒業式で当時の理事長上岡一嘉先生が、卒業生に「PLUS ULTRA」というラテン語の言葉を贈りました。この言葉が本校の motto である「さらに向こうへ」です。従来の常識や既存概念にとらわれず、いろいろなことに挑戦する勇氣や情熱を持ち続けようと語られたのです。皆さんもそれぞれの目標に向かって、果敢に挑戦して下さい。

昭和二年に校名を足利高等裁縫女学校とし、初代校長に上岡長四郎先生の妻、上岡た津先生が就任しました。た津先生は、女子に教育を受けさせることの意味を説き、生徒募集に駆け回りました。先生の教育に対する情熱と、卓越した経営手腕により生徒の数も増え、大正の頃は借家であった校舎も新築され、昭和九年には足利高等家政女学校と校名を変更しました。戦後、学制改革を経て、昭和一九年、校名を足利学園高等学校に変更し、さらに昭和三五年に男子の

平成四年度には、一〇六クラス、約五二〇〇名の生徒が在籍していました。平成六年に現在の校名に変更して以降、富田キャンパスでは、東京大学、京都大学、早稲田大学、慶應義塾大学など難関大学に多くの合格者を輩出しています。音楽科からは東京藝術大学、国立

音楽大学、武蔵野音楽大学などの著名な大学に数多く進学しました。部活動においても硬式野球部の4回の甲子園出場、女子ソフトボール部のインターハイ・国体選抜大会優勝の三冠達成、五名のオリンピック選手の輩出、柔道部やボクシング部でのインターハイ個人優勝、女子ソフトテニス部のインターハイ連続出場、また近年では陸上部男女の都大路での駅伝出場など、数えきれないほどの活躍がありました。

「歴史を受け継いだ100年」から「未来を創造する100年」に向かってスタートしました。新築された本校舎の教育施設は、生徒の皆さんの斬新な思考力・創造力を育む学び舎になると信じています。



学校長式辞



田中あかね先生による記念演奏



合唱部による校歌斉唱



白鷗大学ハンドベルクワイアによる演奏



玻璃音モードによる祝典演奏



# 富田キャンパスへようこそ!

## 新入生の抱負

楽しい高校生活を  
送っています!



特別選抜コース  
1年1組  
大手 あみ  
(数塚本町中)

入学式から富田キャンパスでの生活も早2ヶ月が過ぎようとしています。私は高校入学にあたり、ある言葉を知りました。「変えられないものを受け入れる心の静けさと変えられるものを変える勇気とその両者を見分ける英知を与えてください」

私は高校3年間この言葉を胸に、今の自分をどのように変えられるのか、そのことによつてどのように成長していけるかを考え、一日一日を大切に生活したいと思っています。そのためにも果敢に励み、自らの更なる可能性へと挑戦していきます、失敗を繰り返しながら、一歩一歩成長したいと思っています。そして、長いようで短い3年間を終えるとき、充実した高校生活であったと笑顔で卒業できるよつ頑張りたいと思います。



特別選抜コース  
1年2組  
竹原 総一郎  
(桑中)

私のクラスは、初めは氷のように静かでしたが、今では会話が

えて、とても賑やかになりました。私の中にあつた不安もすっかり無くなり、本校での新生活を大いに満喫することができるようになりました。私は期待で満ちたこの高校3年間、新しい友達と共に支え合い、学び合い、楽しみあふ生活を送っていきたくと思っています。友人たちと多くの時間を共有し、二つの学校行事を経験することにより、友情を深め、良きライバルとして互いに競い合えるようにしたいと思っています。



中高一貫教育コース  
1年1組  
坂上 萌香  
(白鷺足利中)

「失敗を恐れずに色々なことにチャレンジすること」それが、私のモットーです。私には、いつも失敗した時のことばかり考えてしまひ、自分で挑戦することを諦めてしまつておろそかになります。しかし、最近になって、失敗を恐れていては何も前進できないという事に気が付きました。これからの高校生活をより充実したものにすため、色々なことにチャレンジしていきたいと思っています。何事も前向きに考え、楽しい学校生活を送れるように心掛けたいと思います。これから、悔いのない学校生活を送り、希望する大学へ行くことができるよつ、日々努力していきたく思ひます。



進学コース  
1年1組  
根本 美登里  
(佐野西中)

私は、中学校生活において、とても素敵な友人関係を築くことができました。だから、これ以上の友人はきつてできないだろうと思ひ入学しました。

入学式、クラスに私の知り合いは一人もいませんでした。不安な高校生活のスタートでしたが、周囲と会話を重ねるにつれて、気の合う友人を見つけ、今ではたくさんの友人ができました。これから増やしていきたいです。そして、中学校の頃の友人よりも、身近な存在となり、支え合い、競い合い、互いを成長させるような関係性を築いて、楽しい高校生活を送っていきたく思ひます。



教室で昼食中(進学1年1組)



進学コース  
1年2組  
内田 深琴  
(田沼西中)

中学校とは全く異なる環境での生活に期待を寄せる反面、早く生活に慣れて勉強に集中できる環境を作れるかという不安を抱えながら入学しました。

中学校時代はあまり日々二つと学習することが得意ではなかったのですが、このままではいけないと思ひ、空いた時間を上手に使つて勉強するという目標を立てました。将来有意義な人生を送れるよう、精一杯努力していきたいです。また、友人関係も充実させたいと思ひます。お互いを支え合い、時には競い合つたりしながら、「この仲間とともに励むことができて良かった」と心から思えるような高校生活を過ごしていきたいと考えています。



進学コース  
1年3組  
石原 詩恵利  
(桐生中央中)

義務教育も無事に終わり、自分の意志で受験・入学を決めた高校生活が始まりました。期待と不安を募らせながら迎えた4月。私は高校生になるにあつて二つの目標を掲げました。それは「心機一転」です。今の私達は、中学生から高校生に移つた時期であり、これは自分を変える良いチャンスだと思つています。そして、私には好きな言葉があります。それは、「頑張つたほうが楽」です。勉強が辛いときにこの言葉を思い出すと、「もつと頑張ろう!」と思えて元気が出ます。

まだ高校生活は始まつたばかりであり、慣れないこともたくさんありますが、たくさん仲間と共に切磋琢磨して、充実した高校生活を送りたいです。



進学コース  
1年4組  
寺内 翔英  
(古河一中)

富田キャンパスに入学が決まつたときは、知っている友人が誰もいなかったのが不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、同じクラスの仲間とはとても親切です。仲良くすることができたので、今は不安よりも高校生活への期待の方が大きいです。高校は中学校までの義務教育とは違い、自らの行動に責任を持たなければいけないので、目標を明確にして自立した生活を送るよつに心がけていきたいです。

また、中学校までとは違い、勉強も難しくなるので予習復習だけでなく、日々勉強を積み重ねていきたいです。そして進路実現に向けて頑張つていきたいです。



進学コース1年4組 集合写真

# 新入生歓迎 球技大会

5月31日、富田校舎で新入生歓迎球技大会が行われました。晴天の下、クラスの絆をより深めることができました。どのクラスの生徒も真っ赤に日焼けしながら、一生懸命にプレーしていました。

ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニスの4種目に分かれて競技が行われ、どの競技も白熱した試合が繰り広げられました。懸命にクラスを応援する生徒たちの生き生きとした表情がとても印象的でした。各競技の結果は次の通りです。



3種目入賞した進学2年1組



真剣勝負で盛り上がった大会の様子

## 平成28年度 新入生歓迎球技大会(富田校舎)結果

	優勝	準優勝	第3位
ソフトボール	P3-5	P3-2	P2-1
バレーボール	P2-1	P1-2	P3-5
バスケットボール	男子 P1-3	P1-4	P1-1
	女子 P2-2	P3-5	TS3-1 TH3-1
ソフトテニス	P3-2	P2-1	P2-4

# 2・3年生共に SSH生徒発表会開催

6月2日に、富田校舎シイガルホールで、2年生によるSSHプレ課題研究発表会が開催されました。今年から、2年生は5月からの約1ヶ月間でプレ課題研究を行い、その発表会をすることで、7月から本格的な課題研究に取り組むことになりました。約1ヶ月間という短期間ですが、生徒たちは、化学・物理・生物・地学・数学のグループにわかれ、各グループで研究テーマを決め、実験やパワーポイント作りにも励み、見事発表会を大成功におさめました。

また、6月17日には、富田校舎シイガルホールで、3年生によるSSH生徒発表会が開催されました。この発表会は、これから本格的な課題研究に取り組む2年生へ向けての発表です。3年生は、昨年

## 3年生課題研究テーマ一覧

- 1) 足利市再興計画
- 2) 遊歩道中における音かもたらす集中心の変化～脚液による検討～
- 3) 食品の抗菌作用
- 4) 光合成と糖の量的関係
- 5) 乳酸菌・糖漬け
- 6) 水除菌用剤の開発
- 7) 人工知能フロクラミンク～逆～×ゲーム～
- 8) 紫外線の殺菌効果について
- 9) 添加物による石鹸の洗浄力の違い
- 10) プラナリア
- 11) あなたの食べているポウレンソフは謎?謎?
- 12) フクロウの生態と里山環境
- 13) チャートから過去の地球環境を読み取ろう
- 14) 幹細胞移植手術によるヒト胚母体への影響について
- 15) 身近な雑草に対する抗菌作用
- 16) 優良藻類水地の植物
- 17) 悪臭の殺菌効果について
- 18) 紫外線の殺菌効果について
- 19) タラセツリフネソウとマイヅルテンナンショウ

## 2年生課題研究テーマ一覧

- 1) 紙飛行機と空気抵抗について
- 2) ジェットコースターサイバル
- 3) 太陽光のしくみ
- 4) 空気抵抗
- 5) 木田断崖について
- 6) 桐生ダム付近で採取した岩石の鉱物について
- 7) 酸性の液体と金属の溶け方の関係
- 8) ビーマンの加熱時間と香味成分の関係
- 9) タニエル電池の性能向上
- 10) ホッカイロの温度上昇について
- 11) エチレンのはたらき
- 12) 味覚と交感神経のはたらき
- 13) 光の色素と気孔の開閉
- 14) プロ野球データの相関
- 15) 「クイズゲーム」について
- 16) 一筆書きとハミルトンサイクルについて

の7月から約1年間、連携先の大学協力のもと課題研究を行ってまいりました。これまでお世話になった大学の先生方や来賓の方々を招待し、研究成果の集大成となる発表会になりました。



▲桐生ダム付近で採取した岩石



▲宇都宮大学 守山先生と3年生



▲広島大学 熊原先生と2年生

# 新任職員紹介



下位 翔大先生 (国語)

今年度から国語を担当している下位翔大(しもい しょうた)です。今年が教員1年目です。3月までは、茨城大学で特別支援教育(障がいを持って人への教育)について学んでいました。その中で、「個々の尊重、個々とのつながりの大切さ」について学ぶことができました。ちなみに、私はここ、富田キャン



大野 ますみ先生 (美術)

今年度から美術を担当している大野ますみです。今年が教員1年目です。大学院では、地域復興のために、様々な地域の人たちとアート活動を行ってきました。様々な人と制作を行ってきたと思うのは、自信の足りなさから、世界を狭めて見てしまう人が多いという点です。

ところで、学校教育の美術科では、二種類の表現分野があります。他者へクリアに意図を伝

える表現と、より自身の心を深く表現するというものがあります。美術の時間では、ホッと息ついてください。友達と静かに耳を澄ませましょう。そして、自分でも気づいていなかった自身の考えを、静かに見つめましょう。「私なんて...」から、「友達の考えも面白いし、私の考えも面白いや」と思えるようになることが、モノやコトをうがった見方ではなく、素直にとらえられるようになるための、一番の近道です。

皆さんにもこの学校に来ることができてよかった。この先生と会うことができてよかった、と思ってもらえるような先生になりたいと思います。これから、皆さん一人一人のかかわりを大切にして皆さんが楽しくこの学校で過ごすことができるよう、全力でサポートしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



平成28年度

富田校舎 主な大学合格実績

国公立大学等 63名合格 私立大学 450名合格

群馬大学(医・医)	1名	白鷗大学	204名
秋田大学(医・医)	1名	早稲田大学	3名
東北大学	2名	慶應義塾大学	1名
東京藝術大学	1名	上智大学	4名
筑波大学	1名	東京理科大学	10名
千葉大学	1名	明治大学	8名
金沢大学	1名	青山学院大学	4名
埼玉大学	6名	立教大学	8名
群馬大学	6名	中央大学	9名
宇都宮大学	3名	法政大学	8名
茨城大学	1名	学習院大学	4名
新潟大学	3名	同志社大学	6名
山形大学	1名	立命館大学	4名
福島大学	1名	津田塾大学	1名
静岡大学	1名	東京女子大学	1名
鹿児島大学	1名	明治学院大学	4名
首都大学東京	1名	成蹊大学	2名
横浜市立大学	1名	國學院大學	1名
高崎経済大学	6名	芝浦工業大学	6名
群馬県立女子大学	3名	北里大学	1名
		日本大学	3名
		東洋大学	5名
		駒澤大学	7名
		獨協大学	10名
		日本赤十字看護大学	1名
		自治医科大学	3名
		文教大学	12名
		東京薬科大学	2名



その他21名合格

卒業生からの声

志望大学に見事合格した3人の卒業生が、高校生活の思い出について寄稿してくれました。



特別選抜コース 3年2組卒 野口 祐美恵さん (白鷗足利中)

群馬大学医学部医学科合格  
高校3年間、テストや行事が常に控えていて忙しいながらも、とてもメリハリのある高校生活だったように思います。

私の高校生活の大半は、勉強面だけでなく、生活面など細かいところまで気遣ってくださった先生方や、思いやりがあり笑顔あふれる友人とクラスで過ごす時間でした。それが心地良く、また、受験期には頑張っている友人に刺激を受け、私自身も頑張ろうという気持ちになり、結果、志望する大学の合格を勝ち取ることができました。

茶道部でも、素敵な友人と先輩後輩に出会うことができ、私の高校生活に彩りを与えてくれました。安らぎの場でもあり、学びの場でもあった茶道部には本当に感謝しています。



進学コース 3年1組卒 米澤 優実さん (間々田中)

白鷗大学教育学部発達科学科英語教育専攻合格  
高校3年間を振り返ってみると、本当にいろいろなことがありました。その中で最も思い出に残っているのは、2年時の修学旅行です。私

はアメリカ西海岸に行きました。初めての海外で、文化の違いに戸惑いながらも楽しい時間を過ごすことができました。言葉の壁も友達と助け合いながら乗り越えました。日本では体験できないこと、富キャン生でなければ経験することのできないことがたくさんできた、充実した修学旅行でした。

楽しかったことも辛かったこと、も今では全部が良い思い出です。私がこうして楽しく充実した3年間を送ることができたのは、富田キャンパスで出会った先生方、友達の助けがあったからです。本当にありがとうございました。



進学コース 3年5組卒 松本 洵さん (太田城東中)

金沢大学理工学域数物科学類合格  
私は学校生活が大好きで、クラスのみならず過ごす時間が楽しくて仕方がありませんでした。5組は個性的な人たちがばかりのクラスでしたが、毎日がキラキラしていていつも笑顔でいられました。

体育祭では2年連続の学年優勝、3年時には総合優勝。球技大会でもソフトボールやバレーボールで優勝するなど、クラスの団結力の強さは他のどのクラスにも負けませんでした。

そして、3年間続けたソフトボール部では、キャプテンを務め、インターハイや全国大会への出場を果たすことができました。本日に毎日が充実していて幸せでした。本校の生徒でいられて本当によかったです。こうで出会った友人、先生方に感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございました。

新生徒会役員紹介

5月9日に、平成28年度後期生徒会役員認証式が行われました。新たに議長、副議長、書記の3名が認証され、校長先生より認証状が授与されました。

3名を代表して進学コース3年2組 横塚彩香さん(足利北中)が抱負を述べました。平成28年度後期生徒会は次の通りです。



副会長	進三一	兵藤 右京
会計	特二一	野木村実咲
会計監査	進二四	猪野塚 峻
会計監査	進二四	中里 護
会計監査	進二五	牧田 夏樹
会計監査	進二五	仙波 未来
会計監査	特二一	橋本 紗希
会計監査	進一三	鈴木 瑠依
会計監査	進一四	山口 慶喜
会計監査	進一四	大和 優奈
議長	特二二	大久保朱音
議長	進一一	横塚 彩香
副議長	進一一	田中 公彦
書記	進一四	若田部佳紀

富キャンExpress Vol.21 題字の右側のカメの口は富田キャンパス文芸イラスト同好会の生徒の作品です。お忙しい中、原稿・写真等の協力ありがとうございました。

編集 富キャンExpress係  
発行 白鷗大学足利高等学校富田校舎  
足利市多田町1067  
0284-91-2633  
足利印刷株式会社  
発行 平成28年8月27日